

令和4年度 都城市立中霧島小学校 学校評価結果

教育目標：ふるさとを愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成

4：期待を上回る（90%以上）  
 3：期待どおり（89%～70%）  
 2：期待をやや下回る（69%～50%）  
 1：改善を要する（49%以下）

	評価項目	取組内容	校務分掌部		評価結果(アンケート)			自己評価	学校運営委員評定	ご意見・ご感想
			目標	評価	教職員	児童	保護者			
教務研究	授業改善による学力向上	・児童主体の授業づくり ・習熟を図る時間の確保 ・読み書き計算等の基礎学力 ・ICTの活用推進 ・学校評価を生かした教育活動	校内研究の充実	3.5	3 (75)	4 (94)	4 (92)	3.6	3.8	・ICT活用授業の指導については、先生方の日々の勉強が大変だと感じる。今後も子供の基礎的な学力充実にも力を注ぐ必要がある。 ・授業は児童主体の授業づくりがされ、熱心な先生方の指導と、ハキハキと答える児童が印象に残った。 ・学校での詳細に計画された学校経営案、学校運営協議会の冊子の作成に驚いている。 ・読書量が気になる。中学校でもかなり読書が少ない状況なので、小さいうちからの読書をする習慣が大事だと考える。 ・学習習慣が身につけていないと学力向上は期待できない。毎日のコツコツとした習慣を身に付けさせたい。
			国算ワークテスト8～9割以上	3.5						
			A Iドリルキュビナの活用	4						
			ICT活用1人1研究授業実施	4						
			アンケート結果・評価							
知育	学習習慣・態度の育成	・山田ブロック9年教育	学習目標に対する意識向上	3.5	3 (80)	3 (83)	3 (83)	2.7	3.2	
	個に応じた指導	・個別の指導計画作成 ・指導方法の工夫改善	家読の推進	2	3 (82)	1 (30)				
			個別の指導計画の作成	3						
			ケース会議の実施	3.5	2 (60)					
家庭学習の充実	・家庭学習の充実	家庭学習の手引きの活用	2	2 (50)	4 (93)	3 (84)				
徳育	基本的な生活習慣の定着	・中小よい子のきまりの徹底 ・4つの「あ」を意識する	挨拶85%以上	2.5	3 (89)	4 (96)	4 (90)	3.4	3.2	・いじめの撲滅は永遠の課題である。日々の子供の様子を観察してその変化を見逃さないことを願いたい。 ・登校時のあいさつ運動はとても元気がよくて素晴らしい取組である。継続してほしい。また、自分から進んで挨拶する子供達が増えており、地域住民からも元気をもらっているとの褒め言葉をよく耳にする。 ・朝の学校支援ボランティアの活動、児童のしっかりとしたあいさつや掃除の様子を見たときは、感激した。 ・特別な配慮を要する子供たちが、集団生活の中でスムーズに過ごしていけるようにするためにも特性の理解と自覚が早めには必要ではないだろうか。 ・中学生のスマホの所持率が80%を超えている。SNSのトラブルを防ぐために保護者への注意喚起は必要である。
			廊下歩行85%以上	3	3 (70)	3 (86)				
			避難訓練の実施・啓発	3.5						
	体験活動の充実	・道徳の学習の充実 ・異年齢集団での活動充実	道徳参観授業の実施	4						
			集団登校・縦割り清掃	4						
	人権教育の推進	・いじめ撲滅と人権の尊重	よい言葉遣い85%以上	2.5		4 (95)	3 (80)			
			すこやかアンケート・会議の実施	3.5	3 (89)	4 (94)	4 (95)			
	環境教育の推進	・無言清掃の徹底・環境美化	無言清掃85%以上	2.5						
朝のボランティア参加			2.5	3 (70)	4 (92)					
校庭・花壇の整備	4									
体育	健康・安全な生活習慣の育成	・運動栄養休養に気を付けて、元気に生活する ・安全についての知識と知恵を身に付けさせる。 ・適切なメディアコントロール	無欠席の日20日以上	1			2.9	2.8	・家庭でのメディアコントロールはなかなか難しい。親子での事件も起こっている。家庭への支援を続けてほしい。 ・高学年での立腰姿勢がよく、指導の成果が見られる。 ・昼休みなどの外遊びが全学年を通じて見受けられる。 ・持久走大会においては、生徒の完走に向けての一生懸命さが伝わってきた。 ・運動会では、子供たちの力強い走りっぷり、息の合った組み体操、工夫されたプログラムで充実していた。基礎体力もあるように感じた。 ・コロナ禍により、運動不足の子供が増えているのではないかと思う。家庭でも意識して健康指導をお願いしたい。 ・集団の中に不応の子供が増えている、人間関係をうまく作れず、不登校に繋がる結果となる。人間関係づくりのために、遊びや行事など増やしていけるとよい。	
			むし歯治療率 80%	1.5						
			保健だよりの発行 学級活動での指導							
	基礎体力の増進	・体育の指導の充実 ・体育的行事の充実	小中連携による健康教育			4 (91)				3 (84)
			外遊びを推奨する	2.5	3 (89)	4 (94)				
	食に関する指導の充実	・給食指導と「弁当の日」	持久走縄跳び週間の実施	2						
			マナー指導お弁当チャレンジ	2.5	2 (69)	4 (95)				4 (95)
集団作りの指導	・立腰指導 ・集団のルール、マナーの体得	立腰指導	2.5		3 (89)					
		集団行動様式の指導								
ふるさとふるさと教育の推進	地域素材人材を生かした教育活動 ・伝統芸能の継承	各学年・教科での実践	3	1 (33)			3.4	・運動会での新山田音頭、霧っ子ふれあい祭りでの谷根相撲基句踊りなどの地域の芸能をコロナの状況のみで復活されるといい。 ・地域サポーターによる学習支援も活性化していけるようにしたい。		
		運動会での新山田音頭実施								